

第4号様式(第10条関係)

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第3回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	平成19年 8月 24日(金)午後3時 ~ 5時
開 催 場 所	緑が丘ふれあいセンター男女共同参画センター学習室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：(委員)小川育代、荻原恵子、久保田しのぶ、鴻田臣代、為國里美、野村シゲ子、比留間浩之、藤本信子、安田吉一 (欠席)堀地絵りか (事務局)川島秘書広報課市民協働担当課長、渡辺秘書広報課主事
議 題	1 報告事項 (1)第2回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について (2)その他 2 議 題 (1)第8回YOU・Iフォーラムの開催について (2)情報誌「YOU・I」第14号の発行について (3)その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	1 報告事項 (1)第2回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について 第2回男女共同参画推進市民委員会の会議の結果について説明。 (2)その他 報告事項は特になし。 2 議 題 (1)第8回YOU・Iフォーラムの開催について 講師について、平野レミさんは金銭面、日程等で条件があわず調整がつかなかった。講師の第1候補として住田裕子さんを追加する。 (2)情報誌「YOU・I」第14号の発行について ・第14号の編集方法、紙面構成等は、前号までのやり方で一度作成することにする。 ・第14号の特集のテーマはストレスということにする。 ・編集の役割分担は次のとおりとする。 「特集」- 小川委員、荻原委員、鴻田委員、比留間副委員長、藤本委員。 「What s the number?」- 事務局。 「ねえ行ってみない?」- 久保田委員長。 「みんなのキーワード講座」- 堀地委員。 「Topics& information」- 野村委員。 「ゆうあい情報・交流広場」- 安田委員。 「BOOK / V I D E O」- 為國委員。 「ゆうあい後記」- 小川委員、荻原委員、鴻田委員、比留間副委員長、藤本委員。 (2)その他 ・第4回は、9月28日(金)午後3時から開催する。

<p>審議経過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)</p>	<p>1 報告事項 (1) 第2回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について (事務局) 第2回男女共同参画推進市民委員会の会議の結果について説明。 - 質疑・意見等 - 特になし。 (2) その他 (事務局) 報告事項は特になし。</p> <p>2 議 題 (1) 第8回YOU・Iフォーラムの開催について (事務局) 講師について、堀地委員から連絡をとってもらった平野レミさんは金銭面、日程等で条件があわず調整がつかなかったとのこと。しかし、他にも「行列のできる法律相談所」に出演している弁護士在住田裕子さんが、男女共同参画の講演をしているとの情報を得ており、金銭面でも折り合いがつきそうとのことなので、候補としてどうか今回の委員会で審議してもらいたい。 - 質疑・意見等 - (委員長) 今、名前があがった住田裕子さんを、講師の候補とするかどうかを決めてもらいたい。 (委員) 金額的な条件が合うのであれば講師としては問題ないと思う。 (委員) 他でも男女共同参画の講演をしているとのことであり、有名な方なのでよいと思う。 (委員長) 講師の第1候補として住田裕子さんに決定してよいか。 (委員) 異議なし。 < 結 論 > ・講師の第1候補として住田裕子さんを追加する。</p> <p>(2) 情報誌「YOU・I」第14号の発行について - 質疑・意見等 - (委員長) 「YOU・I」第14号の発行については、紙面構成等を見直すこととしたので、タイトル等各委員の意見を出してもらいたい。 (委員) 去年の情報誌作成を担当した時の感想としては、特集のまとめに時間がかかりとにかく大変であった。大変な割には納得できる記事ができなかったように思う。 それでも、特集の欄がないと紙面構成のバランスが悪くなると思うので残しておいた方がよいと思う。 (委員) 読む側にたって考えた場合に、活字を読むということは、読む人に相当関心がないと読んでもらえないと思うので、そこを読みやすく工夫する必要があると思う。 (委員長) 昨年、歴代委員との座談会の中で、情報誌に関してはOBにサポートしてもらい、作成を担当してもらったらどうかという意見も出たが、実際にはOB会も発足していないため案としてのみで実現はしていない。 (委員) 委員は情報誌の中で、いろいろと情報を発信していかなければならない立場であるが、男女共同参画という言葉がわかりづらく、情報誌のターゲットをどこにすればよいかがよくわからない。 (委員) 市のビジョンとして何をもって男女共同参画なのかがよくわか</p>
--	---

らない。

(委員長) いろいろな意見が出たが、情報誌を作成するにあたって、ターゲットをどこにすればよいのか、漠然としすぎてわからない、こういった情報を載せるべきなのか、市民委員会なので自分たちで考えて発信していくべきであるが、あらためて、市としての姿勢はどうなのかを説明してもらいたい。

(事務局) 特定の人を対象にしている訳ではないので、基本的には一般的な市民を対象に考えてもらえばよい。

(委員) 市報のもっと身近版として考えることはできないか。また、一般市民に市として何を伝えたいのか。男女共同参画のどういう思いを伝えていくのか。

(事務局) 広報誌ではないのでむずかしい。男性だからこうあるべきだ、女性だからこうあるべきだ、ということではなく、一人の人間としてこうあるべきだということを打ち出していければよいのではないか。

(委員) 男女共同参画社会の法律が制定された背景には、過去の男女差別による人権問題がある。男性は男性の、女性には女性の良さがあるので、相手を思いやって接する気持ちが大事だと思う。委員会としては市民の代表として、市民の目線で意見を述べていけばよいと思う。

(委員) 自分が身近に感じていることを素直に記事にすればよいと思う。

(委員) 生活者として、学生の母親としての目線で疑問に感じたことを調べて記事にしていけば、一般市民に理解してもらえるのではないか。

(委員) 女性の能力活用、社会進出等いろいろな面で数値目標があると思うが、基本的には多くの人に男女共同参画に対して興味、関心を持ってもらうことが大事だと思う。

(委員) 特集のテーマについては、たとえば子育てと教育などはどうか。今の2～30代の男性は子育てにも積極的に参加している方が多いが、団塊の世代から上の年代の男性は、頭が固く理解しようとならない人を見受けられるので、啓発していくことが必要だと思う。

(委員長) いろいろな意見が出たが、紙面を刷新することをすぐには実施することはむずかしそうなので、14号は前号までのやり方で一度作成してみて、必要な箇所と不要な箇所が出てきたら次号で改善するというにしたらどうか。

(委員) 異議なし。

(委員長) それでは、まず第14号の特集のテーマをどうするか議論してもらいたい。

(委員) ストレスはどうか。

(委員) ストレスについては、老若男女、誰にでもある症状なので、テーマとしてはよいのではないか。

(委員) 昔は大家族だったので、家族の中の誰かと話をするのができ、コミュニケーションを持つことができたが、現代社会は核家族化しており、家庭の中でも孤立して孤独な人が多いように思う。

(委員) ふれあいセンターでも、女性の生き方相談や女性のための法律相談を実施していることを、PRすることもできるので、テーマはストレスということでよいと思う。

	<p>(委員長) テーマはストレスということでしょうか。</p> <p>(委員) 異議なし。</p> <p>(委員長) テーマが決定したので、編集の役割分担を決めてもらいたい。 - 各委員が希望するコーナーを調整 - それでは、編集の役割分担は次のとおりとする。 「特集」については、前年度からの委員と今年度からの委員でお願いします。</p> <p>< 結 論 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第14号の編集方法、紙面構成等は、前号までのやり方で一度作成することにする。 ・第14号の特集のテーマはストレスということにする。 ・編集の役割分担は次のとおりとする。 「特集」 - 小川委員、荻原委員、鴻田委員、比留間副委員長、藤本委員。 「What s the number?」 - 事務局。 「ねえ行ってみない?」 - 久保田委員長。 「みんなのキーワード講座」 - 堀地委員。 「Topics & information」 - 野村委員。 「ゆうあい情報・交流広場」 - 安田委員。 「BOOK / VIDEO」 - 為國委員。 「ゆうあい後記」 - 小川委員、荻原委員、鴻田委員、比留間副委員長、藤本委員。 <p>(2) その他</p> <p>(事務局) 前回、年間の日程として決定した9月21日は、議会開催月で日程調整が難しいため調整願いたい。</p> <p>(委員長) それでは、28日(金)ということ委員の皆さんの都合はどうか。</p> <p>(委員) よいと思う。</p> <p>(事務局) 時間は何時からになるか。</p> <p>(委員長) 午後3時からということをお願いします。</p> <p>< 結 論 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4回は、9月28日(金)午後3時から開催する。
--	--

会議の公開・非公開の別	<p>公 開 傍聴者： _____ 0 人</p> <p>一部公開 非 公 開</p> <p>一部公開又は非公開とした理由</p> <p>[_____]</p>
-------------	--

会議録の開示・非開示の別	<p>開 示</p> <p>一部開示(根拠法令等： _____)</p> <p>非 開 示(根拠法令等： _____)</p>
--------------	---

庶務担当課	企画財政部 秘書広報課(内線： 376)
-------	----------------------

(日本工業規格A列4番)